



子ども達の鉄人レースに地域が湧く  
「彩が丘トライアスロン大会」

団地の中をスイム、バイク、ランと駆け巡るトライアスロン大会。スイムは小学校の25メートルプール、バイクは小学校の隣の広場、ランは団地内の道路を走る。団地内外から多くの参加者や観客が訪れ、沿道から声援が上がる。

彩が丘トライアスロン大会は、団地の大きな魅力の一つになっている。

- 内 容 彩が丘トライアスロン大会
- 実 施 日 毎年、8月第3日曜日
- 場 所 彩が丘団地内（彩が丘小学校、周辺道路など）
- 参 加 者 約80人
- 開始時期 平成10年8月
- 実施主体 彩が丘トライアスロン実行委員会  
（学区体育協会、各スポーツクラブ）  
共催：彩が丘連合町内会、青少協、女性会、さくら会、彩が丘小学校PTA、子ども会、彩が丘小学校、彩が丘公民館



## 取組のステップ



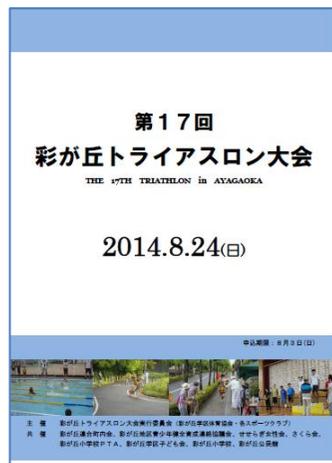
### 子ども達に夏休みの思い出づくりを

子ども達にスポーツへの関心を高めてもらうと同時に地域で夏休みの思い出を作ってもらおうと、小学校の教頭の呼びかけで、団地を会場にしたトライアスロン大会が始まった。

当初は、団地の小学校の児童のみを対象にしていたが、児童数が減少したため、参加者を団地外にも広げ、一般の部や体験コースを設けた。

### 団地の中をスイム・バイク・ラン

大会は小学校から一般の部まで4部門で、約80人が参加。半数が団地外からの参加者、沿道から大きな声援が飛ぶ。水泳は小学校の25メートルプール、バイクは小学校隣の広場、ランは団地内の道路を使用する。



種目	小学生の部			一般の部	体験コース
	1・2年生	3・4年生	5・6年生		
水泳	50m	100m	150m	200m	50m
自転車	1.5km	3.0km	4.5km	6.0km	1.5km
ランニング	700m	1000m	2000m	4000m	700m

### 運営は地域の人たち総勢100人

運営は、学区の体育協会やスポーツクラブ、町内会などの地域団体が協力して行っている。事前の打ち合わせやコースの確認、当日の運営など約100人がボランティアとして関わっている。

## 工夫していること等

### 臨場感あふれる大会に

通過順位をパソコンに入力して、最終ランナーがゴールした後20分以内に、各種目の順位を発表する。

### 課題・今後の展開

- ・ ボランティアスタッフの負担軽減



## みんなの声

### 〈住民〉

- ・ 子どもの夏休みのいい思い出になった。お世話してくださる人達に感謝する。

### 〈主催者〉

- ・ 大会の運営に関わって、子ども達の活力が地域を元気にしてくれると感じた。
- ・ 参加者の中から未来のアスリートが生まれることを期待したい。